

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 6 (改)

(平成18年7月分)

号機	2号機	定期検査	第8回定期検査
件名	蒸気タービンにおけるひびについて		
月日	平成18年7月31日(月)	発生	発見 確認
場所	タービン建屋	設備 蒸気タービン	設備区分 それ以外の系統
設備概要	蒸気タービン設備は、高圧タービン1台と低圧タービン2台で構成されており、原子炉で発生した蒸気でタービンを回して発電を行う設備です。		
所見	<ul style="list-style-type: none"> 蒸気タービン開放検査において、高圧タービン上半部噴口（タービン側）の浸透探傷検査^{※1}を行ったところ、第3段隔板の噴口板1枚目にひび（2箇所）を発見しました（7月31日）。 ひびが認められた部位については、ひびを除去した上で溶接補修を実施し、浸透探傷検査を実施した結果、異常のないことを確認しました（8月23日）。 <p>※1 浸透探傷検査とは非破壊検査の一種で、探傷剤を使用してひびを見つける検査。</p>		

